

行政事業レビューシート (内閣府)						
予算事業名	国際経済会議等に必要な経費		事業開始年度	平成13年度	作成責任者	
担当部局	政策統括官(経済財政運営担当)		担当課室	参事官(国際経済担当)	参事官 浅田 英克	
会計区分	一般会計		上位政策	経済財政政策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内閣府設置法第4条第1項第1～3号		関係する計 画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	内閣府として、経済財政政策を担当する立場から、二国間会議や、OECDの各種委員会の会議、APECに積極的に参画することで、我が国が直面する最重要課題(成長力強化、財政再建等)に関する経済財政政策の企画・立案に役立てることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二国間会議開催にあたっては、両国経済の現状や課題等について率直な意見交換を行うことを通じて相互理解を深め、政策立案に役立てる。</li> <li>・OECD各種委員会に出席し、マクロ経済及び構造問題について日本の取組みの紹介等、日本からの情報発信に積極的に取組むことで、国際協調的な経済政策・構造改革を推進する。</li> <li>・相互依存関係の強まりつつあるアジア太平洋地域の域内諸国との協力を、APEC経済委員会議長の役割を担いつつ推進する。また、マクロ経済政策や構造改革を含む分野横断的事項に関する日本の取組みの紹介等、日本からの情報発信を行うことで、域内諸国との国際地域協力の際の参考とする。</li> </ul>					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二国間会議等：東アジアサミット(タイ)、日中首脳会談(中国・北京)、日中経済協議(東京)、日中ハイレベル経済対話(東京)、日EU定期首脳会談等(チェコ、ドイツ)、G8ラクイラ・サミット(イタリア)、日英経済協議(英国・ロンドン)</li> <li>・APEC：第2回高級実務者会合、最終高級実務者会合、閣僚会合、財務大臣会合(全てシンガポール)</li> <li>・OECD：経済政策委員会、短期経済見通し専門家会合、第一作業部会、閣僚理事会(全てパリ)</li> </ul>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	59	52	67	74	68
	執行額	42	52	53		
	執行率	71.20%	100%	79.10%		
	総事業費(執行ベース)	42	52	53		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	支出先・用途については事務経費のみであるが、その状況は納品書、領収書等により随時確認している。				
	見直しの 余地	・予算に合わせた出張計画の見直し、また格安な出張パックを利用する等工夫することで、可能な限り経費を節約する。				
予算監視 の 所 効 率	総事業費のうち大半を占める諸謝金・旅費について、出張時の割引航空運賃の活用や事務費の節減等、更なる効率化を図るとともに、不適切な支出が行われないよう用途に留意するべき。					
補記						

内閣府  
53百万円

【随意契約(少額)】

A.民間会社17社  
(詳細は別表)  
8百万円

二国間会議、OECD、APECと  
いった国際会議への出席等に  
係る事務経費。  
(現地通訳料、現地連絡室借り  
上げ経費、国際携帯電話借料  
等)

諸謝金・旅費  
45百万円

二国間会議、OECD、APECと  
いった国際会議への出席等に  
必要な経費。

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A.ヒルトン・アルク・ドゥ・トリオンフ・パリ・ホテル			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
借料及び損料	連絡室借料	0.3			
借料及び損料	記者会見室借料	0.5			
借料及び損料	会談室借料	0.2			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

【別表】随意契約(少額随契)

	支出先	支出額 (百万円)	件名	事業概要
1	ヒルトン・アルク・ドゥ・トリオン フ・パリ・ホテル	1.0	部屋借料	現地連絡室設置費用
2	(株)エアクレール	1.0	和文英訳	国際会議における発言要旨等の和文英訳
3	CHABE LIMOUSINES	0.7	車両借料	国際会議における現地移動に係るレンタカーの借り上げ
4	(株)テレコムスクエア	0.5	機器借料	国際会議出席に係る国際携帯電話の借り上げ
5	(株)ガイアリンクージ	0.2	逐次通訳	国際会議における逐次通訳
6	(株)サイマル・インターナショナル	0.2	逐次通訳	国際会議における逐次通訳
7	キッセイコムテック(株)	0.2	機器借料	現地連絡室におけるコピー機等借り上げ
8	Canon France	0.2	機器借料	現地連絡室におけるコピー機等借り上げ
9	グランドプリンスホテル広島	0.1	部屋借料	現地連絡室設置費用
10	Furama Limited	0.1	部屋借料	現地連絡室設置費用